

(2020年度)	(令和2年度)	道南バドミントン大会について	(新型コロナウイルス感染予防)
----------	---------	----------------	-----------------

① 諸準備	①感染予防用具・IDカード→消毒液・ペーパータオル・検温器など(米林) 〔IDカード〕 競技委員(20)・選手() ②競技進行用具(得点板は設置しない)ー能登谷
-------	--

② 大会当日	10月4日(日)	※入館・退館について
--------	----------	------------

①	会場設営の入館(8:30)→選手の入館(9:00)
②	(1)大会当日の入館者は大会運営関係者及び選手のみ可とし、それ以外の観戦者等の入館は不可とする。 (2)参加申込書により、事前に「選手名簿」を作成し入館時に本人確認を行う。
③	選手の入館時の手順は以下の通り〔玄関口での検温など〕 (1)選手名簿と選手本人との照合を行う。(名簿に名前のない者の入館は不可) (2)検温及びマスク着用の確認する。(マスクのない場合は協会で作意したものを着用) (3)チェックシートに体調等の記入をし提出する。 (4)手の消毒をする。(消毒液は地区協会で作意) (5)名前入りのIDカード(名札)をもらう。〔館内では常時携帯すること〕 ※マスク及びIDカードは各試合の始まる直前に外すこと。
④	選手の退館及び再入館について (1)退館する場合は玄関口の係員にIDカードを必ず返却すること。 (2)再度、入館する場合は上記③(1)~(5)に手順に従って入館すること

③ 大会運営について	(競技方法)(審判)など
------------	--------------

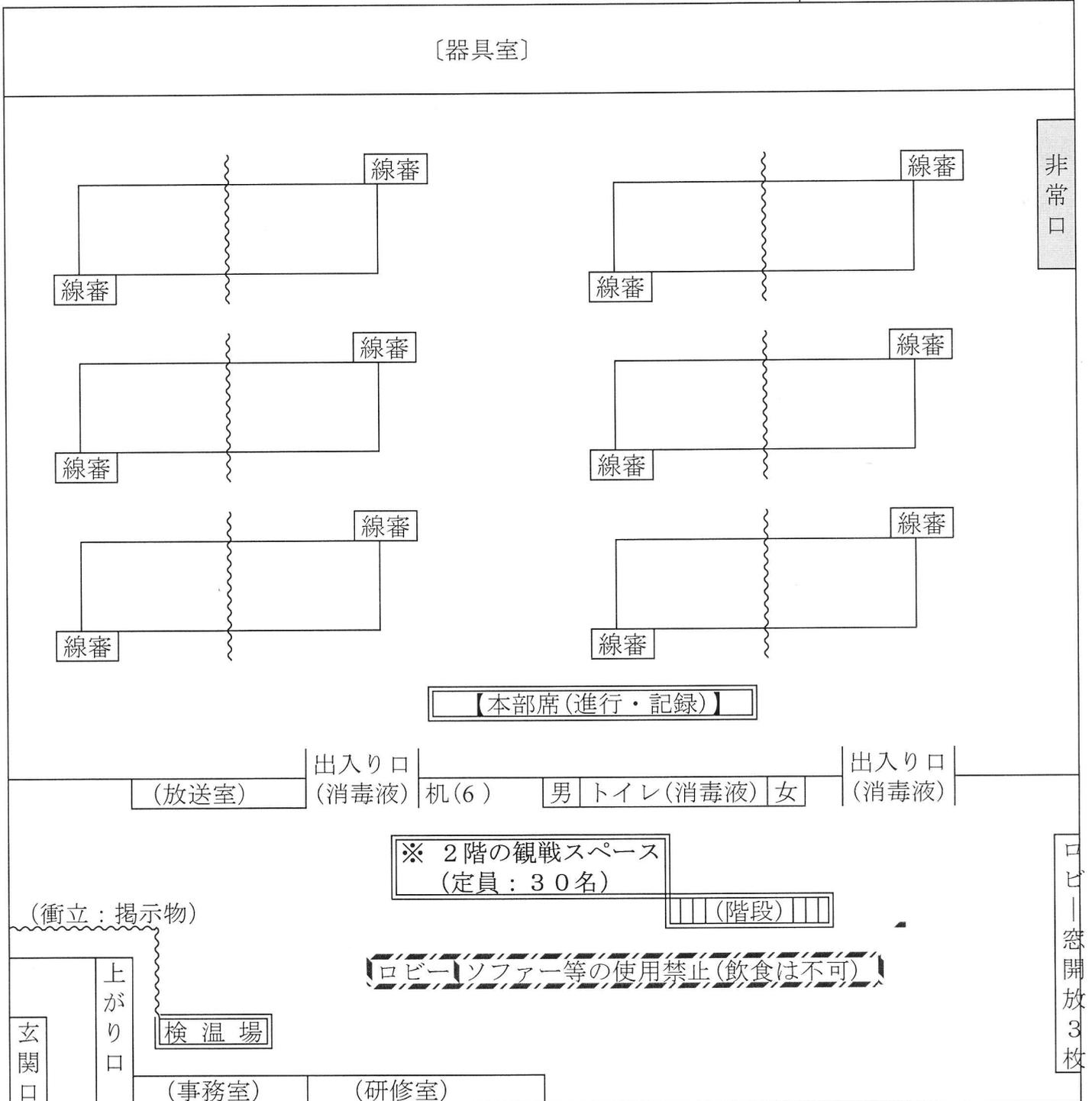
①	(9:00)入館後の流れは以下の通り (1)(入館)→(代表者打合せ)→競技開始→競技終了:最終退館時間(17:00) (2)開会式及び閉会式(賞状授与)は行わない。 (3)賞状は結果が分かり次第、随時授与する。(本部席脇にて)
②	練習時間について (1)全体的な公開練習は行わず、各試合の開始前に3分間以内の羽打ち練習を認める。 〔主審が計測する〕
③	(1)競技スペースには審判団(主審・線審)及び試合を行う当該選手のみとする。 (監督・コーチ用の椅子は置かない)〔1コートの使用人数:選手+審判団=7名〕 (2)上記(1)以外の者の1階:アリーナ内での観戦は禁止。(2階の観戦スペースのみ可) (3)各試合とも放送で呼ばれてから1階:アリーナ内に入場してください。
④	審判団(主審・線審)について (1)入館者の数が限られているので、勝者・敗者にかかわらず審判を行ってってもらう。 (2)主審は試合終了後、手順に従い線審用の椅子を消毒すること。 (3)線審は簡易ゴム手袋を着用し、試合終了後は主審箱内のポリゴミ袋に捨てること。 (4)シャトルは1ダースごとに筒のまま主審が持参するので選手が1個ずつ取り出すこと。
⑤	(1)コートサイドには、選手が使用するカゴやドリンクケースを設置せず各自持参させ、飲み物も各自バッグに收容させる (新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動が이드라인)
⑥	(1)応援は、声援を不可とし、拍手のみに限定し指定した席(2階:観戦スペース)で行う。 (2)席を移動しての応援や手すりからの応援はさせないようにする。

④ 大会場の使用について

- ① (1)選手の荷物置き場及び待機所は、2階：観戦スペースのみとします。(定員30名)
 (2)換気のため随時アリーナ内の非常口を開放する。
 (場合によっては使用するコートを制限します。)
 (3)ロビーの使用は禁止。(飲食等も不可)
 (4)トイレに消毒液を設置する。(地区協会で作意)

北斗市スポーツセンター (館内図)

2階窓：開放できない



第47回 道南バドミントン大会

新型コロナウイルス感染予防のためのチェックシート

日時 2020年(令和2年) 10月4日(日)

氏名 _____

年齢 _____ 歳

住所 _____

連絡先 _____

所属先 _____ (所属クラブ名)

本日の体温 °C

今日までの2週間で以下の点に該当した症状の番号○で囲んでください。

- ① 平熱を超える発熱
- ② せき、のど痛などの風邪症状
- ③ だるさ(倦怠感)、息苦しさ
- ④ 臭覚や味覚の異常
- ⑤ 体が重く感じる、疲れやすい
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
- ⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
- ⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある。